



# THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF  
Y'S MEN'S CLUBS

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

KANAZAWA YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN 920-0998

<http://www.ys-chubu.jp/saigaways/>

国際会長主題	「言葉より行動を」 “Talk Less, Do More”
スローガン	「今すぐやろう！」 “Do it Now”
アジア地域会長主題	「未来を始めよう、今すぐに」 “Start Future Now”
スローガン	「ひとつのアジア、世界はひとつ」 “One Asia, One World”
西日本区理事主題	「響き合い、ともに歩む」 “To walk together, echoing each other”
スローガン	「こころ豊かにワイズ活動を展開し、ワイズスピリットをつないでゆく」
中部部長主題	「“将来を見つめたワイズ活動！”を今やってみよう！」
金沢犀川クラブ会長主題	「活力に満ちたワイズライフを！」 “Vitalize Our Lives at the Y's Men's Club !”
会長：澤瀬 諭，副会長・会計：川村孝治，書記・直前会長：北 肇夫	

今月の聖句：ファリサイ派の人々が、神の国はいつ来るのかと尋ねたので、イエスは答えて言われた。  
「神の国は、見える <sup>かたち</sup> 形では来ない。『ここにある』『あそこにある』と言えるものでもない。実に、  
神の国はあなたがたの <sup>あいだ</sup> 間にあるのだ。」 ルカによる福音書 17章 20節-21節

## 2015年5月強調月間

### LT

ワイズメンズクラブの未来のために、クラブ・部・区での研修だけでなく、個人のスキルアップのため自己研鑽に励みましょう。

藤井久子ワイズリーダーシップ開発委員長（神戸学園都市クラブ）

☆☆☆ 5月第一例会案内☆☆☆	☆☆☆ 4月例会報告☆☆☆
日 時：5月14日(木)	[第一例会]4月29日(祝・水)北陸学院大学三小牛キャンパス、金沢YMCA「たけのこ掘り体験」に参加、
会 場：金沢白鳥路ホテル山楽	参加者：北・澤瀬・澤瀬メット・澤瀬マゴメット・竹中メット・竹中マゴメット3名・平口・三谷。
会 費：3,500円	[第二例会]4月23日(木)19:00~21:00、竹中チャペル、参加者：北・澤瀬・竹中・平口。
準 備：平口ワイズ	金沢YMCA わいわい農園体験 5月6日(水)9:00~11:00、北陸学院三小牛キャンパス。岡山クラブ 50周年記念例会 5月23日(土)13:00~17:00、岡山国際交流センター。
***プログラム***	今月の聖句について 神の国(御国、天国)は「あなたがたの間にある」(新共同訳)の「間」は、「ただ中」と訳されている例(口語訳)もあるが、「心の中」と解してもよいだろう。新約聖書全体の示すところでは、イエスの説く「神の国」は現在性と未来性を合わせもっている。
司 会：竹中ワイズ	6月の当番 準備：北、司会：平口
開会・点鐘：澤瀬会長	*例会に使用済み切手、アル缶、ウエス用布製品をご持参下さい。
ワイズソング：一同	
今月の聖句：司会者	
ゲスト紹介：司会者	
今月のハッピーバスデイ：澤瀬会長	
平口メット(20日)	
食前の感謝：三谷ワイズ	
— 会 食 —	
卓話：「微小環境と生活習慣病～血流美人を目指して～」赤澤純代氏(金沢医科大学総合内科学准教授)	
事業委員会報告：各委員	
ニコニコタイム：北ワイズ	
閉会点鐘：澤瀬会長	

当クラブ	4月出席者	4月出席率(正会員)	BFポイント	ニコニコタイム
正会員 5名	正会員 3名	4÷5×100	前月繰越切手 3,115g	前月累計 71,048円
広義会員 0名	功労会員 1名		4月分切手 0g	4月 0円
功労会員 1名	メネット 2名	メーキャップ 1名	今年度累計	
	マゴメット 4名		切手 3,115g	
	ビジター 0名		現金 0円	
	ゲスト 0名			
合計 6名	10名	80%		累計 71,048円

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

#### ◆ 4月竹の子特別例会参加記 ◆

北 肇夫

金沢 YMCA 主催“たけのこ掘り体験”(兼・金沢犀川クラブ 4月例会)は、4月29日(水・祝)に北陸学院・三小牛キャンパスで開催。タケノ掘りには最適の日和となり、キャンパスの八重サクラは満開で皆さんを歓迎しているようであった。参加者数は関係者のご尽力で昨年並みの計28名、子ども達の参加も多く、賑やかな催しとなった。今年はタケノの稔年に当たるが、お土産のタケノも充分掘りあげることができ、ホッとした。



事前に準備したタケノご飯やタケノ・センマイ・フキの煮物、タケノの天ぷら、漬物、果物、会場で作った味噌汁に舌鼓を打った。食事の準備から片付けまで金沢 YMCA の朝倉理事 長ご夫妻、事務局の齋藤さん、金沢犀川クラブの澤瀬メネットさんのお働きが大きかった。



食事と歓談のあと、お土産のタケノを携えて無事解散となった。この事業実施に当たり多くの方々からご支援いただいたことに感謝申し上げます。

#### ◆ 第3回中部評議会の報告 ◆

澤瀬 諭

北陸新幹線開業して一月余り、それに合わせてできた金沢彩の庭ホテルで4月26日(土)午後1時から第3回中部評議会が開催された。当クラブから平口直前部長、北ワイス、澤瀬の3名が出席。

郷戸中部書記の司会進行により大西中部部長の開会点鐘・挨拶で開会。部長提出の議案2件が審議され、第1号議案「第1回中部評議会の日程の件」は原案どおり承認。第2号議案「西日本区大会ユース参加の件」を「アジア大会ユース支援金拠出の件」に修正のうえ承認された。その他、当面の課題について報告及び協議され3時30分閉会点鐘。



#### ◆ 中部 EMC200 推進委員会に参加して ◆

次期会長 平口 哲夫

4月25日(土)14:30~16:00、“金沢彩の庭ホテル”で開催された中部 EMC200 推進委員会で大西中部部長は、中部 EMC200 のプロジェクトが各クラブで未だ浸透していないことから、EMC200 推進の特別例会を各クラブで開催することを強く要望しておられた。同委員会で澤瀬会長が紹介していたように、犀川クラブでは EMC 例会を兼ねて2月新春特別例会を開催、毎月行う第二例会でも EMC 関係のことを話題にし、会員増強の努力を重ねているが、会員増には至っていない。特別例会の開催に手を挙げるか否かでもって EMC200 推進の意欲を知る尺度にするというのも、クラブによりけりだと思う。「ご縁を大切に」取り組みたい。



#### ◆ 中部合同メネット会に参加して ◆

北 肇夫

第18回中部合同メネット会は4月25日(土)~26日(日)、今春オープンしたばかりの“金沢彩(さい)の庭ホテル”(長田)で開催され、懇親会は“金沢石亭”(広坂)に移動して行われた。参加者数29名。両日も好天に恵まれたのは幸いだった。金沢犀川クラブの澤瀬会長と平口・北ワイスの3名は日帰りの参加となった。

このホテルは、アプローチからエントランスに「森の庭」、敷地を横切って大野庄用水の流れを取り込む「川の庭」、町家に潤いをもたらす坪庭をイメージした「中の庭」、ローから望む金沢の里山をイメージした「山の庭」、五感に響く彩りの「四庭」と水の音でゲストをお迎えしており、これまでの都市型ホテルとは趣を異にしている。

今回の中部合同メネット会は、数澤淑子メネット会長の司会で、来賓に西村寛子・区メネット主任、大西博昭・中部部長らを迎え、粛々と行われた。体験型イベント「金沢の和菓子をつくろう!」は、「菓匠 松井」の4代目店主 松井英治氏による軽妙な解説・指導で楽しくつくった2個の和菓子を、朝倉みゆきさんお手製の袋に入れてお土産に持ち帰った。なお、和菓子のテーマは「花菖蒲」と「なでしこ」で、それらしく仕上がった。

“金沢石亭”で開催された懇親会は、藤舎真衣氏の横笛演奏により優雅に開宴となった。加賀料理を堪能し、和気藹々のうちにアツという間に時間が過ぎ、集合写真を撮ったのち、お開きとなった。

